

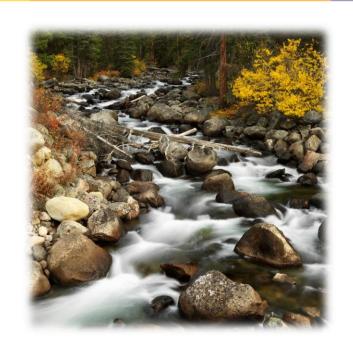
トゥーラ 産む女性とその家族を支える社会を目指して



2. ドゥーラ研究の最前線 (出産時の心をこめたサポートが必要な根拠)

東京大学医学系研究科 助教福澤(岸)利江子

ドゥーラサポートの効果 ~研究より~



ドゥーラ研究の歴史

- 1970年代、アメリカの人類学者Dana Raphaelにより母乳育児成功の鍵として、ドゥーラの概念が初めて紹介される。(Raphael, 1973)(古今東西)
- 1980年代以降、小児科医を中心に医療の分野でドゥーラサポートについての研究が発達。
 安産の鍵として認められる。

初期のドゥーラ研究(1980年)

- 一番初めのドゥーラ研究 in グアテマラ
 - 帝王切開率などが減り安産になる
 - 母親が赤ちゃんを愛おしく感じる

(Sosa, 1980)

その後の研究で・・・

- 何もしなくても、いるだけでも効果がある
- 産後うつが減る・母親が自信をもつ
- 母乳育児がうまくいく
- ・ 社会的に不利な立場の女性(貧困、低学歴、若年など) の方が効果が高い

などが明らかになった。



画像:Wikipediaより

詳しくはチャイルド・リサーチ・ネット「ドゥーラ研究室」内 『ドゥーラ研究の変遷』『ドゥーラサポートの効果』をご参照ください。

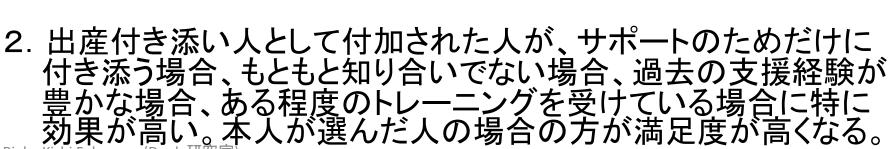
最新のドゥーラ研究(2013年)

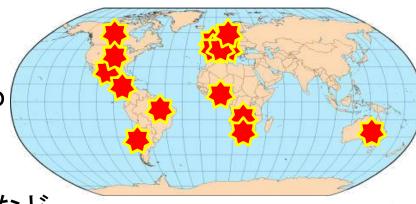
Cochrane Libraryによる文献検討 22件の実験研究のまとめ(研究対象者:15288名、16か国)

(Hodnett et al., 2013)

<結果>

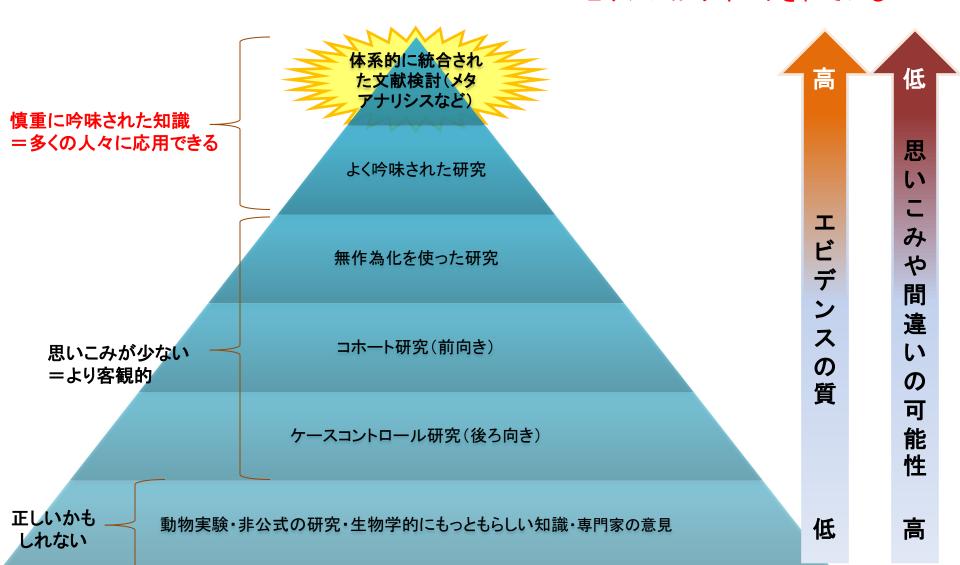
- 1. ドゥーラに付き添われた出産では・・・
 - ・ 自然分娩が8%増える
 - 無痛分娩が10%減る
 - ・ 出産体験への不満足が31%減る
 - 分娩時間が平均35分短くなる
 - 帝王切開が22%少なくなる
 - 生まれた時の赤ちゃんが元気 など





エビデンスのピラミッド

ドゥーラの効果については 強力な研究デザインの研究によって エビデンスがサポートされている



なぜ母親にやさしくする 必要があるの?

まとめ(1)

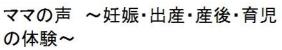
お産の時に 心を込めたケアを受けると <u>お産や育児が</u> 自然にうまくいきやすいから (女性に備わった力が発揮できる)

研究の情報公開

https://sites.google.com/site/mamanokoe/

このサイトを検索

https://sites.google.com/site/mothersvoicesjapan/



Welcome! Listening to Mothers調査っ で何?

準備研究の方法 準備研究の結果<速報> サポート リンク

お問い合わせ

Welcome!

日本の女性の妊娠・出産・産後・育児期の体験の理解を深め、支援 のあり方を考えるための調査研究を進めています。 米国NPO法人 Childbirth Connectionによる、Listening to Mothers調査を基にしています。

このホームページでは、調査結果を社会へお返しすることを目的に、 本調査の内容や結果について公開しています。

☆速報版のページへのリンク☆

http://mamanokoe.blogspot.com/



・妊娠・出産・産後・育児の体験~

準備研究の結果<速報>

量的データ(数字による回答)のみ大まかにまとめた結果を、速報として ご報告します。この他に、質的データ(自由記述、インタビューなどの言 葉のデータ)があり、分析中です。

A. 妊娠・出産・産後早期編 データ収集方法の情報はこちら

- · 基礎情報:妊娠·出産編
- 妊娠中【2】・・・妊娠中の症状、超音波検査、出産準備教育

- 帝王切開
- 産後入院中
- 産後1か月間[1]・・・添い寝、1か月健診、受診・再入院
 産後1か月間[2]・・・産後の症状
- ・ 産後1か月間【3】・・・セクシュアリティ・性行動の変化
- 産後1か月間【4】・・・心の健康など
- 産後1か月間【5】…育児のサポート

(http://www.childbirthconnection.org)による 日本語版です。許可なく本質問票の全体・一部を

1. 基礎情

2. ママの

3. ママのi 4. ママの

6. ママのi

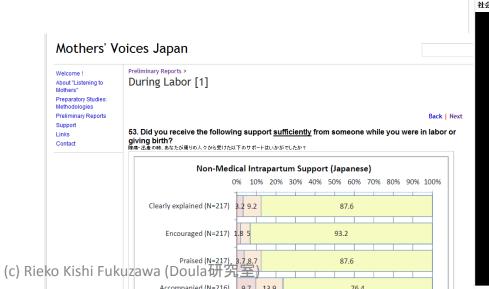
12. 育児休 13. 産後の

14. 役立ち

15. 社会へ

本質問票はアメリカの Childbirth Connection

質問:妊娠・出産・育児に関連して、政治家、専門職、マスコミ、これから妊娠・出産を経験する女性、社会の人々に 伝えたいことがありましたら、下の欄にご記入ください。(自由記載)





ママの声調査

- ・ 産後1~2か月の女性が大半。
- 回収率は60%ほど。

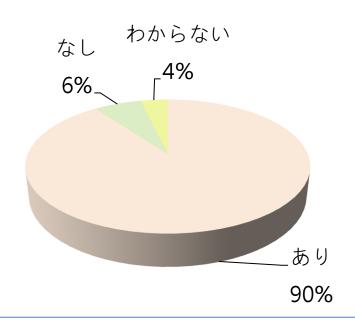
これらの女性は、参加しなかった約40%の女性に比べて、産後の大変な時期に調査に参加できるほど、心身に比較的余裕があり、また、妊娠~産後に比較的肯定的な体験をしていることが考えられます。つまり、真実(このサンプルではなく母集団全体の傾向)は、これらの調査結果よりも良くない可能性があることを念頭に置きながら以下の調査結果をご覧ください。

日本のドゥーラサポートの研究

2011年の調査より(産後の女性220名を対象) 主に産後1~2か月の時点でアンケートに回答

妊娠中

妊娠中、ささいなことでも親身になって相談に のってくれる女性が身近にいましたか?(219名)



日本のドゥーラサポート

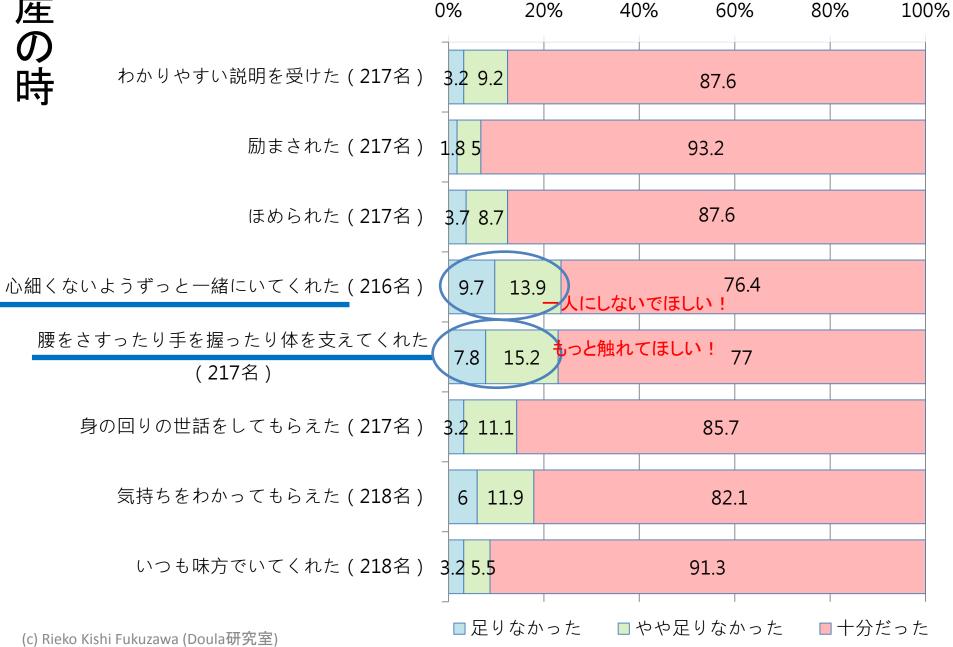
妊娠中

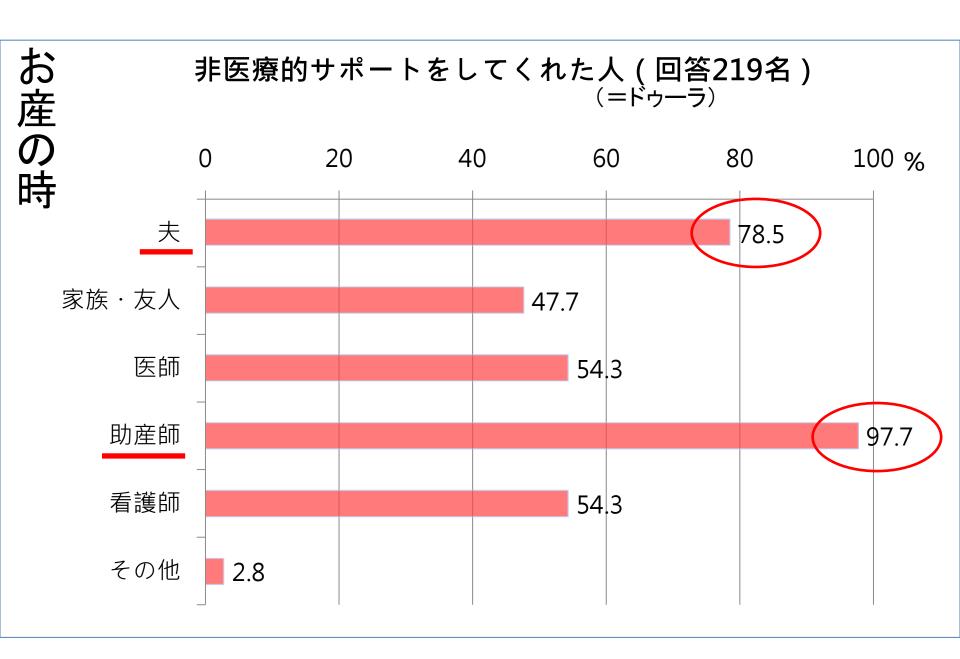
妊娠中に親身になってくれた身近な女性(複数回答)(197名)

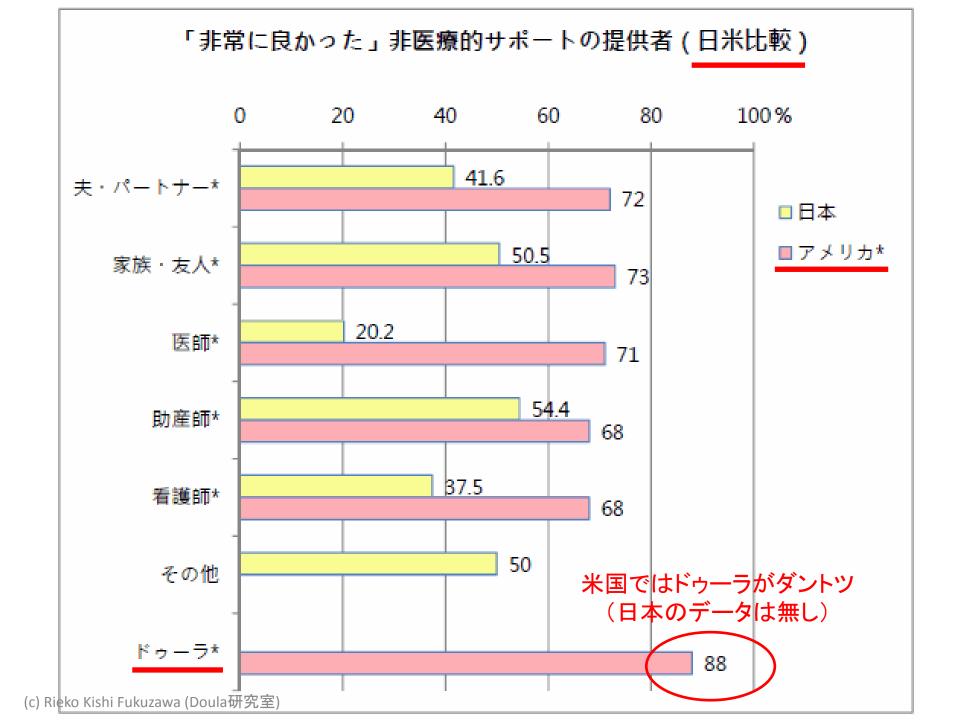


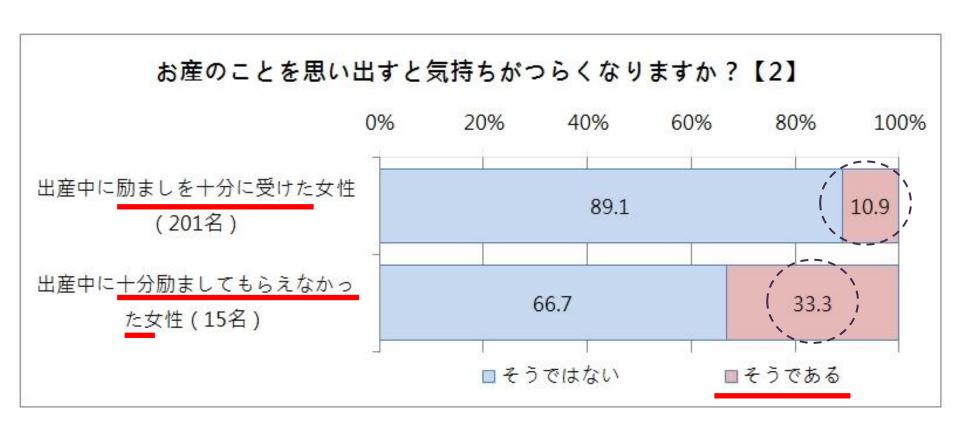


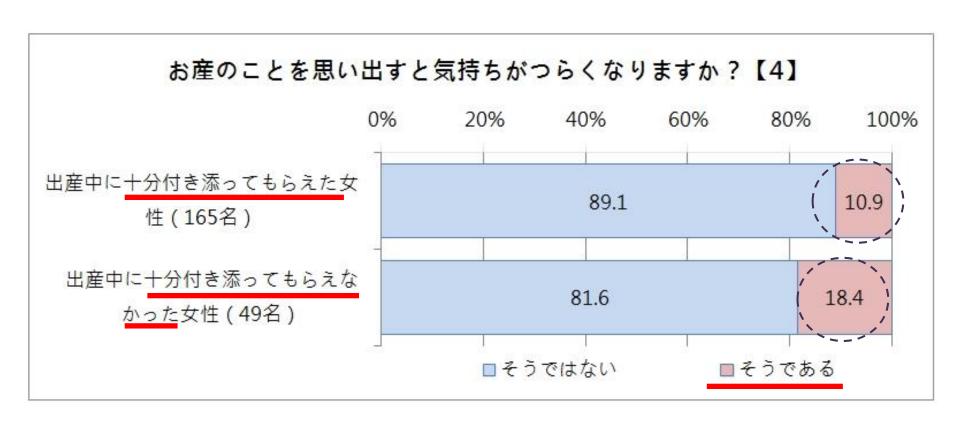
出産中に受けた非医療的サポート(=ドゥーラサポート)

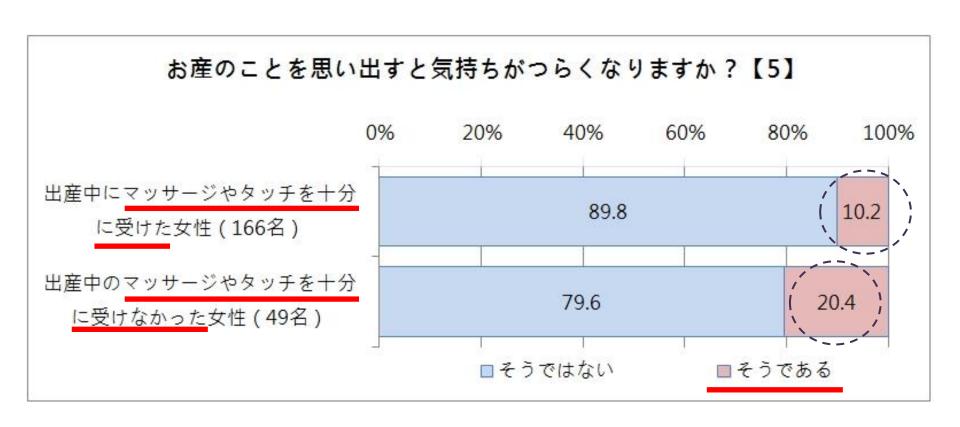


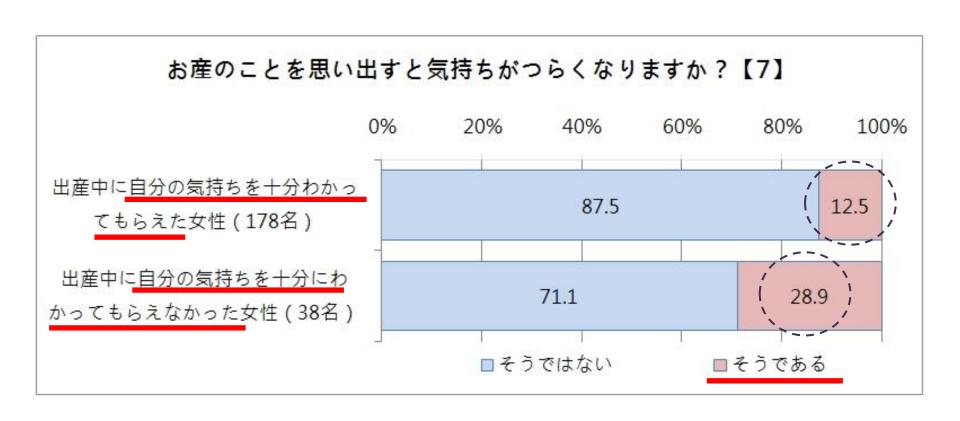


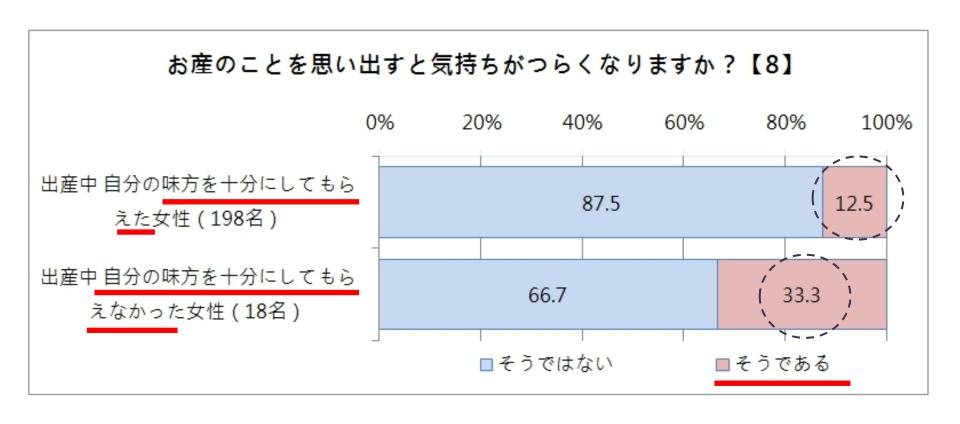


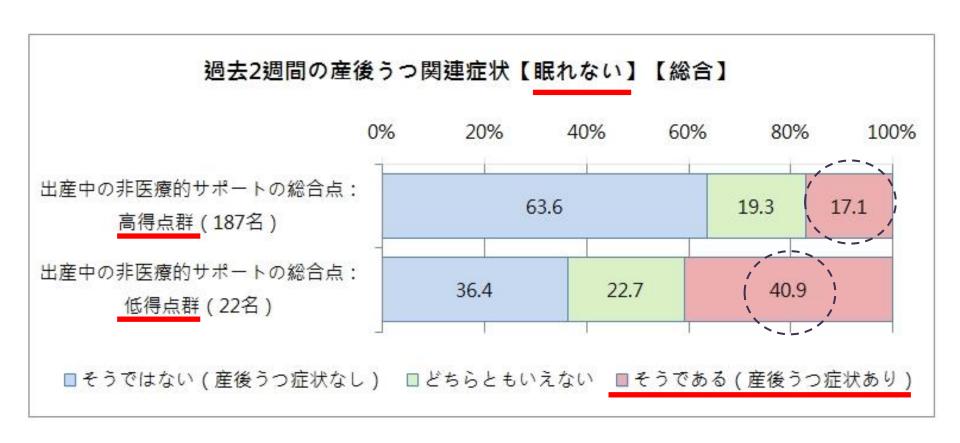


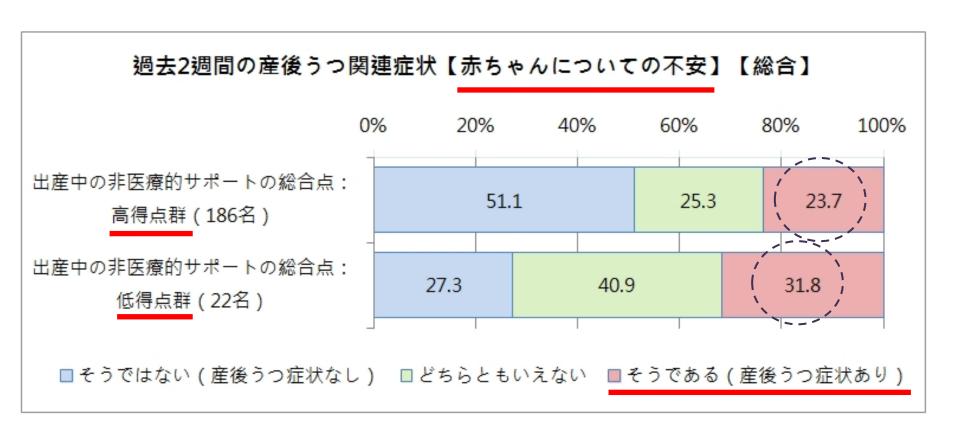


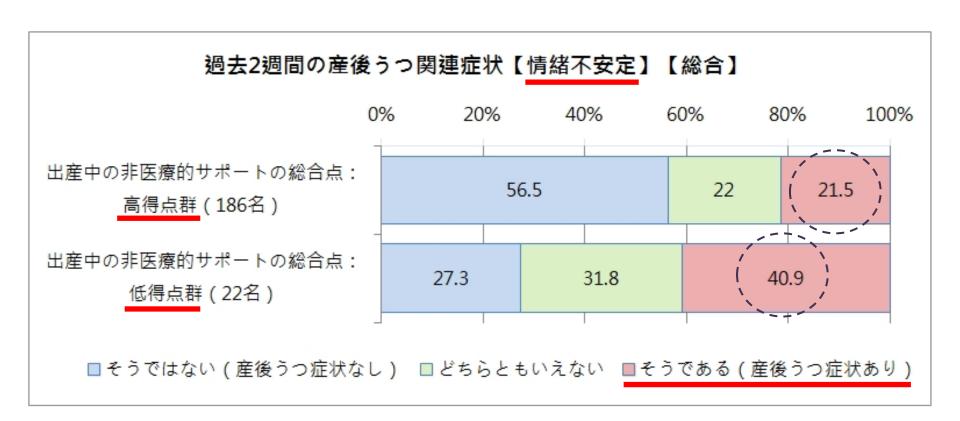


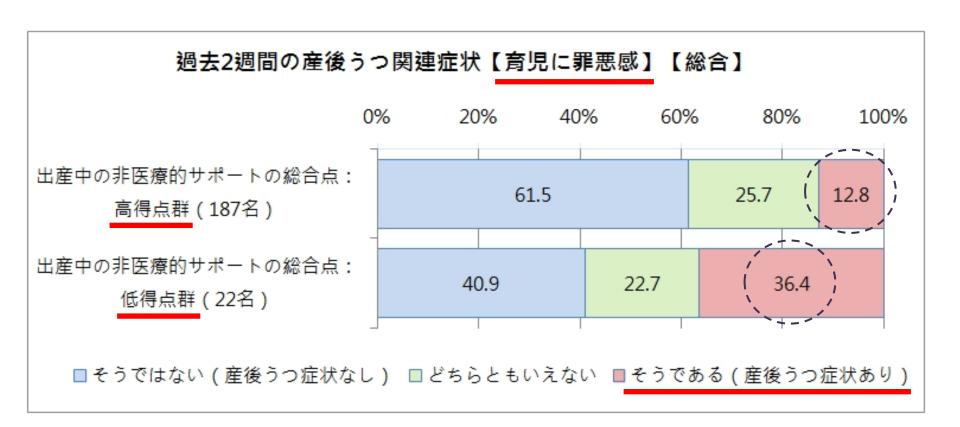




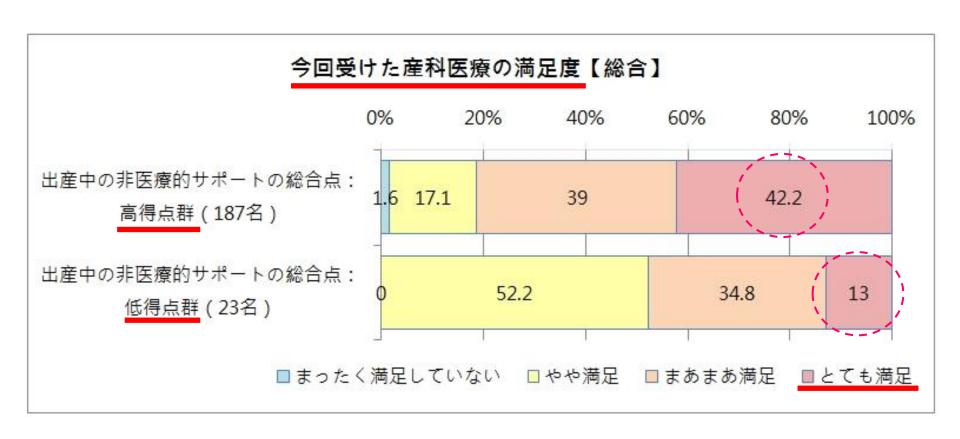








受けたケアへの満足度増加に効果がある可能性あり (つまりドゥーラサポート強化は効果的な訴訟予防にもなる可能性)



なぜ母親に やさしくする必要があるの?

まとめ2

お産の時に母親が 心を込めたケアを受けると <u>産後も長期的に</u> <u>幸せな気持ちで</u> <u>過ごせるから</u>